



希望記事

- ライフプラン系の記事ですが、大学を卒業してすぐ就職し、順調に結婚して順調に子供をつくって…という優等生的な人を対象としています。私のように、就職も結婚も子供も遅かった者には、あまり参考にならないです。少数派でしょうが、たまにはそういった順調でない人生を送っている人向けのライフプランの記事もお願いしたいです。
- ライフプランの記事の時には、参考や実例等をもっと盛り込んでイメージをわかせてほしい。
- ライフプランについては、より具体的に20代から順番に特集して欲しいです。

今年度は家族構成で考えるライフプランをシリーズでお届する予定です。その中で少数派のプランや実例などを取り入れられないか、執筆者に依頼してみます。なお、2011年度連載の「世代別ライフプラン講座」では20代から順番に取り上げていますので、そちらを当協会ホームページでご覧ください。

- 東京のマンションに投資しないかという電話がたまにかかっています。撃退するためにも不動産投資の基礎を知りたいです（経済に無知な公務員を狙っているのかと思つと腹も立ちます）。

そんな勧誘の電話があるとは！今年度、不動産投資を取り上げる予定はありませんが、次年度以降で検討してみます。

- 自分は65歳まで年金のもらえない世代に属します。60歳代前半の生き方について、指針になるような記事を希望します。
- 退職者のセカンドライフの紹介をして欲しいです。
- ライフワークとして楽しめる趣味や活動などの紹介と、現役時代から取り組んでおくべきことなどを、たくさんのパターンで連載してほしい。

「私のネクストステージ」のコーナーでは公務員を退職された方の生き方、暮らしぶりを紹介しています。ご参考にしてください。

- 将来のライフプランの設計において、年金は非常に重要ですが、多くの人にとって年金制度はなかなか理解し難いのが現実だと思えます。事例やQ&A形式など、わかりやすい連載記事があればと思います。

今年度よりスタートした「年金Q&A」がご参考になれば幸いです。

- 公務員の子どもたちに、親が公務員で良かったこと、または良くなかったことの意見を聞いてほしい。理由は、公務員の子どもにはフリーターになるような子が多いような気がするから。甘やかして育てていくのではないかとという危惧もある。

読者の方からのご意見、情報をお待ちしています。

- お金がなくても、仕事がなくても上手に生活している人があれば記事にして紹介してもらいたいと思います

坂口恭平氏の「0円ハウス」じゃありませんが、お金に頼らないライフスタイルの掲載について一度検討してみます。

その他ご意見

- インタビューで掲載されていた菊間千乃さんの根性に拍手を贈りたいと思います。
- 菊間さんの座右の銘、「為せば成る」は公務員が常に意識し取り組むためにも大切な言葉だと思います。

全く同感です。

●Person「地域のために行動してこそ自治体職員」（工藤洋文氏）ならびにCareer「57歳で民間企業に転職」（堀博晴氏）では、現役公務員時代から民間へも目を向けつつプロフェッショナルを目指して公務にあたったという素晴らしい記事が取り上げられており、自らもこの方々の姿勢を参考に公務にあたりたいと気持ちを新たにさせられました。

●「57歳で民間企業に転職」の堀さんが若い時に看護師のプロの姿勢を目の当たりにしてプロ意識を伝染されたように、私たちはいい出会いと目の前に立ちほだかる高い壁を乗り越えることで本当のプロの公務員になっていくんだと実感しました。

●現役職員やOBの活躍ぶりやその秘訣を取り上げていただいたら参考になると思います（埼玉県の公務員ランナーのこと など）。

これからも全国で頑張っている公務員の方を取り上げていきます。公務員ランナーの川内氏にもぜひご登場いただきたいものです。

●50歳を過ぎ、最近身体の老化を感じる人が多いのですが、Eobaseの石原結實院長のお話は示唆に富んだものでした。人参・リンゴジュースや生姜など、早速食生活に取り入れようと思いました。

結果報告もお待ちしています。

●Hobby&Sports小島邦雄さんの競技かるたのお話、おもしろかったです。忘れる力とは、すごいですね。何か秀でるものがあるというのは、鍛えるのも特別な部分なのですね。世の中にはいろんな趣味があると再認識しました。これからもいろいろな趣味の話が聞きたいです。

今年度も趣味に関する記事をお届けする予定です。

●団塊世代が退職してしまった今、公務員OBはたくさんいる。これを踏まえ、本誌の読者ターゲットをOBに絞ったらどうだろうか。

ライフプランは若いうちから取り組んでいくことが必要ですので、公務員OBのみを対象とすることは考えていません。

●永野良佑氏の金融商品の基礎知識シリーズは、とても具体的な説明・解説であり、納得しながら読めます。外貨預金の記事は今年年初からの円安傾向など、為替レートの変動による影響などもよく理解できました。

同シリーズは昨年度をもって終了しましたが、また機会があれば金融商品に関する記事を掲載したいと思っています。

●最近、電子メールをパソコンではなくスマホに転送して見ることが多いのですが、このアンケートはパソコンでないと回答できません。スマホで回答できるようにしていただけると、アンケートに回答しやすいと思います。

通信員の方へはアンケートシステムを通じてご回答いただいておりますが、このシステムは携帯やスマホに現在のところ対応していません。ご面倒お掛けして恐縮ですが、パソコンでご回答くださいますようお願いいたします。

通信員からの評価が高かった記事

当誌では、通信員の方に毎号、各記事について「とても良かった」「良かった」「ふつう」「あまり良くなかった」「良くなかった」の5段階評価をいただいています。ここでは「とても良かった」「良かった」の評価が多かった記事をベスト3までご紹介します。

●1位…Interview

菊間千乃さん 私らしく、いつまでも輝き続けるために～長い将来を考えた末の挑戦～

●2位…Health

食べ物、食べ方を見直して免疫力アップ
石原結實

●同率2位…Topics

“相続”で損をしないために知っておきたいこと“生前贈与”“相続税”のしくみ